

# 1. 平成27年度事業報告、決算関係

## I. 定時総会および役員会等

1. 定時総会 H27.6.12 ホテル メトロポリタンエドモント（東京都千代田区）

出席者：18,480名（うち委任状18,078名を含む）

会員数：32,861名

定足数：16,431名

### (1) 議案：

- |                     |    |
|---------------------|----|
| 1) 平成26年度事業報告の件     | 承認 |
| 2) 平成26年度決算報告の件     | 承認 |
| 3) 平成26年度監査報告の件     | 承認 |
| 4) 理事及び監事選任         | 承認 |
| 5) 平成27年度事業計画（報告事項） |    |
| 6) 平成27年度収支予算（報告事項） |    |

### (2) 表彰：

〔土木学会賞の授与〕

- |     |          |           |          |          |
|-----|----------|-----------|----------|----------|
| 功績賞 | 1. 池田 駿介 | 1. 大西 有三  | 1. 大林 成行 | 1. 落合 英俊 |
|     | 1. 小野 武彦 | 1. 川嶋 康宏  | 1. 後藤 洋三 | 1. 佐藤 馨一 |
|     | 1. 篠原 修  | 1. 橋本 鋼太郎 |          |          |

### 技術賞

1. 浜岡原子力発電所津波対策 防波壁の設計・建設  
－総延長1.6kmに亘る天端高さ海拔22mの津波防護施設－
1. 先進的な地中拡幅工法による大断面シールドトンネルの分岐・合流部の建設  
－首都高速中央環状品川線大橋連結路工事－
1. 急流河川における治水と環境の調和した新たな河岸防護技術  
－巨石付き盛土砂州を用いた河岸防護工－
1. 自由断面分割施工による小土被り・高速道路横断トンネルの構築  
－谷津船橋インターチェンジ工事のうちオフランプトンネル工事－
1. 府中3・4・7号線と京王線との立体交差化事業  
－先行地中底版にハーモニカ工法を採用したアンダーパス構築－
1. マレー半島を貫く全長44.6km、東南アジア最長の水路トンネルの建設  
－パハン・セラシゴール導水トンネル－
1. 我が国初の既設RC高架橋を長スパン化して受替える函体構築技術  
－JR総武線市川・本八幡間外環こ道橋新設工事－
1. 花崗岩を対象とした深度500mに及ぶ我が国初の「深地層の研究施設」の建設  
－高レベル放射性廃棄物の地層処分技術に関する基盤研究プロジェクトである瑞浪超深地層研究所における研究坑道掘削と地層科学研究－
1. 大容量送水管整備事業－着手から20年、阪神・淡路大震災復興プロジェクトが完成－
1. 東日本大震災で被災した三陸鉄道の復旧

1. 京極発電所の建設－豪雪・積雪寒冷を克服して建設し、道民の生活を支えていく北海道初の純揚水式発電所－

1. 斐伊川放水路事業

－神話の国出雲の治水安全度を向上させる平成のおろち退治－

1. 中央環状線 山手トンネル（湾岸線～3号渋谷線）の建設－首都圏3環状道路で最初の全線開通－

1. 宮城県石巻市・東松島市・女川町の東日本大震災からの復興への第一歩

－石巻ブロック災害廃棄物処理業務での3年間の取組－

1. 常磐自動車道 常磐富岡～山元間の整備事業

－建設史上経験のない原子力災害など困難を克服した整備事業－

1. 横浜港南本牧ふ頭 MC3 コンテナターミナル整備事業

－世界最大級のコンテナ船に対応したコンテナターミナル整備－

## 環境賞

1. サンゴ礁環境評価に基づくサンゴ群集の再生基盤「コーラルネット」の開発と実用化  
鹿島建設（株）

1. 産業副産物である高炉スラグを極限まで結合材に使用した環境配慮コンクリートの開発  
大成建設（株）

1. リサイクル率98%を達成する「災害廃棄物処理スマート・リサイクル・システム」の開発と実用化  
清水建設（株）

1. 環境に配慮した国内最大の被覆型最終処分場エコパークかごしまの建設  
大成建設（株）、クボタ環境サービス（株）

1. 北陸地域における高品質フライアッシュを用いたコンクリートの普及のための技術開発

北陸地方におけるコンクリートへのフライアッシュの有効利用促進検討委員会

1. 釧路湿原自然再生事業 茅沼地区旧川復元  
釧路湿原自然再生協議会

1. バイオディーゼル燃料の現場活用によるCO2排出量削減と資源循環型社会への貢献  
鹿島建設（株）

## 研究業績賞

1. 大村 達夫

## 論文賞

1. 香月 智 渋谷 一 大隅 久 國領 ひろし 石川 信隆

1. 椎葉 充晴 立川 康人

1. 吉中 龍之進 岩田 直樹 佐々木 猛

1. 赤松 隆 大澤 実 長江 剛志 山口 裕通

1. 鎌田 敏郎 内田 慎哉 角田 蛍 佐藤 浩二

1. 加藤 絵万 川端 雄一郎 岩波 光保

1. 岸田 直裕 原本 英司 今野 祥頭 泉山 信司 浅見 真理 秋葉 道宏

## 論文奨励賞

1. 堀口 俊行 1. 岩崎 理樹 1. 原 弘行 1. 羽鳥 剛史

1. 鈴木 三馨 1. 嶋本 敬介 1. 西村 直貴

## 吉田賞

1) 研究業績部門

1. 六郷 恵哲 1. 宮川 豊章

2) 論文部門

1. 中田 裕喜 渡辺 健 渡邊 忠朋 谷村 幸裕

田 中 賞

1) 研究業績部門

1. 依田 照彦 1. 池田 尚治 1. 則久 芳行 1. 尾下 里治

2) 論文部門

1. 吉田 善紀 小林 裕介 内村 太郎  
1. 美島 雄士 小野 潔 西村 宣男  
1. 下里 哲弘 玉城 喜章 有住 康則 矢吹 哲哉 小野 秀一 三木 千壽

3) 作品部門

1. ニヤッタン橋(日越友好橋)  
1. 三陸鉄道ハイペ沢橋梁  
1. 太田川大橋  
1. 伊良部大橋  
1. 拡幅と耐荷性向上による源太橋の再生

技術開発賞 1. 櫻井 裕一 石橋 正博 中川 雅由 森田 大介 三室 恵史  
1. 福井 真男 野村 敏雄 谷村 幸裕 早川 智浩 人見 祥徳  
1. 進藤 彰久 本島 貴之 井尻 裕二 安部 章正  
1. 臼井 達哉 宮原 茂禎 坂本 淳 丸屋 剛 岸 利治  
1. 久保 昌史 前田 敏也 天野 勲 中山 聡子 二村 孝房

出版文化賞 1. 前田 裕子

国際貢献賞 1. 上田 寛 1. 辰巳 正明 1. 宮田 年耕  
1. Tauch Chankosal トー チャンコサル

国際活動奨励賞 1. 浅野 誠 1. 今里 敏也 1. 岡原 義典 1. 片桐 冬樹  
1. 加藤 孝弘 1. 川原 俊太郎 1. 國枝 達郎 1. 紺屋 健一  
1. 中村 智樹 1. 西宮 宏信 1. 吉見 昌宏

国際活動協力賞 1. 金 哲佑 1. Kyaw Linn チョウ リン  
1. Stephen Nyaribo Mogere スティーブン ニヤリボ モゲレ

技術功労賞 1. 稲葉 武史 1. 河北 勝己 1. 黒谷 武晴 1. 相根 正和  
1. 千代谷 朝男 1. 徳光 洋助 1. 畑中 恒夫 1. 古川 幸司  
1. 松本 泰孝 1. 山川 豊治郎

[吉田賞選考委員会の表彰]

1) 吉田研究奨励賞

1. 佐々木 謙二 1. 小松 怜史 1. 皆川 浩

(3) 名誉会員称号授与

青山 俊樹	池田 駿介	池淵 周一	井上 啓一
大石 久和	亀田 弘行	川嶋 康宏	佐藤 馨一
佐藤 信彦	四俵 正俊	高田 至郎	水口 裕之
森光 康夫	大和 竹史	吉田 紘一	

(4) 新任理事および監事の選任および役員変更登記

役職名	退任	留任	新任
理事・会長	磯部 雅彦		廣瀬 典昭
理事・副会長	足立 敏之	河原 能久	熊本 義寛
	中井 雅彦	前川 宏一	甲村 謙友
			田中 仁
専務理事	大西 博文		塚田 幸広
理事	池田 清宏	赤木 寛一	青木 伸一
	柿谷 達雄	久保田 尚	石田 悦一
	菊川 滋	小林 潔司	桑野 玲子
	木戸 洋二	土屋 幸三郎	古賀 徹志
	清水 茂	中尾 成邦	田代 民治
	霜上 民生	野田 豊範	飛田 善雄
	田中 慎一郎	橋本 典明	那須 清吾
	田村 亨	松原 雄平	南荘 淳
	千釜 章	水鳥 雅文	濱田 士郎
	成行 義文		前川 秀和
	三村 衛		森北 佳昭
	村田 和夫		八嶋 厚
	山口 登美男		横田 弘
			渡邊 浩
監事	横溝 良一	牧浦 信一	廣畑 彰一

新任理事および監事の選任 平成27年6月12日

(5) 特別講演

講演者：小林潔司（副会長、京都大学大学院教授）

講演題目：「アジア社会の発展とグローバル人材」

2. 理事会

定例：平成27年4月から平成28年3月まで

1) 審議事項：95件

平成26年度第6回理事会（平成27年5月15日）

1. 平成26年度 事業報告
2. 平成26年度 決算
3. 監査報告
4. 平成26年度 土木学会賞授賞

5. 平成 27 年度支部長の承認
6. 100 周年記念事業の最終報告および 100 周年事業実行委員会の解散
7. 平成 27 年度東日本大震災特別委員会について
8. 社会インフラ維持管理・更新の重点課題検討特別委員会の活動継続
9. 地域レジリエンス創生委員会の設置について
10. 「自然災害に強いしなやかな国土の創出のために」
11. 「土木学会ダイバーシティ&インクルージョン行動宣言」
12. 土木広報センターについて
13. 会員の入退会
14. フェロー会員の認定
15. 規程類の改正
16. 委員長の交代
17. 他機関との共催
18. 支部事務局長の交代
19. 新規受注研究
20. 2015 年度 国際交流活動計画（派遣計画含む）
21. 平成 27 年度の出版計画（追加）
22. 学術文化事業助成申請

平成 27 年度臨時理事会（平成 27 年 6 月 12 日）

1. 会長の選定
2. 任期中の副会長の退任
3. 副会長、専務理事の選定
4. 次期会長の選任
5. 顧問の承認
6. 支部長の承認
7. 担当会務の決定

平成 27 年度第 1 回理事会（平成 27 年 7 月 10 日）

1. 平成 27 年度予算の変更
2. 会員の入退会
3. フェロー会員の認定
4. 規程類の改正
5. 委員長の交代
6. 支部長の交代
7. 新規受注研究
8. 他機関との共催
9. 2015 年度国際交流活動計画（派遣計画含む）
10. 公益増進事業助成申請

平成 27 年度第 2 回理事会（平成 27 年 9 月 11 日）

1. 平成 28 年度事業計画及び予算編成の基本方針
2. 土木学会選奨土木遺産の選考

3. 公益増進資金への寄附
4. 公益増進事業助成
5. 平成 29 年度全国大会実施支部
6. 100 周年事業推進室の廃止
7. 会員の入退会
8. フェロー会員の認定
9. 規程類の改正
10. 支部長の交代
11. 他機関との共催
12. 新規受注研究
13. 委員長の交代
14. 第 8 回アジア土木技術国際会議準備委員会の設置
15. 2015 年度国際交流活動計画（派遣計画含む）
16. 学術用語集の著作権譲渡（移行）

平成 27 年度第 3 回理事会（平成 27 年 11 月 20 日）

1. 平成 27 年度上半期会計報告
2. 土木学会資金の運用
3. 会員の入退会
4. フェロー会員の認定
5. 電子書籍出版に関する覚書締結
6. 「防災学術連携体」への入会
7. 「原子力発電所の津波評価技術」意見公募の実施
8. 他機関との行事共催
9. 新規受注研究
10. 2015 年度国際交流活動計画（派遣計画含む）
11. 海外分会活性化のための「アソシエイト会員（仮称）」制度創設の提案

平成 27 年度第 4 回理事会（平成 28 年 1 月 22 日）

1. 会員の入退会
2. フェロー会員の認定
3. 「土木広報連絡会」の設置
4. 土木学会認定土木技術者資格審査
5. 規程類の改正
6. 学術文化事業助成
7. 公益増進事業助成
8. マイナンバー制度に関する基本方針及び関連規定類の制定
9. 新規受注研究
10. 他機関との共催
11. 平成 28 年度土木学会出版計画
12. 土木学会出版物の翻訳出版許可について
13. 「アソシエイトメンバー（仮称）」の創設（提案）
14. 2015 年度国際交流活動計画（派遣計画を含む）

平成 27 年度第 5 回理事会（平成 28 年 3 月 18 日）

1. 平成 28 年度役員候補者選考
2. 平成 27 年度名誉会員推挙
3. 平成 28 年度事業計画
4. 平成 28 年度予算
5. 会員の入退会
6. フェロー会員の認定
7. 平成 28 年度定時総会
8. 規程類の改正
9. 公益増進資金への寄附
10. 公益増進事業助成
11. 平成 28 年度会長特別 TF の設置
12. 委員長の交代
13. 他機関との共催
14. 平成 28 年度土木学会出版計画
15. 土木学会出版物の翻訳出版許可について

2) 報告事項：71 件

2-1. 技術者資格評議会 0 回

### 3. 正副会長会議

（平成 26 年度第 7 回：平成 27 年 5 月 15 日、平成 27 年度第 1 回：平成 27 年 7 月 10 日、第 2 回：8 月 7 日、第 3 回：9 月 11 日、第 4 回：11 月 20 日、第 5 回：12 月 18 日、第 6 回：平成 28 年 1 月 22 日、第 7 回：3 月 18 日）

- 1) 懸案事項の事前協議
- 2) 平成 27 年度表彰関係委員会、名誉会員候補者選考委員会の理事委員の委嘱
- 3) 平成 28 年度役員選出について
- 4) その他

### 4. 次期会長候補者選考会議（平成 27 年 12 月 18 日）

- 1) 次期会長候補者選考会議の運用ルールの確認
- 2) 平成 28 年度次期会長候補者の選考
- 3) その他

### 5. 運営会議・予算会議・部門会議

・運営会議

第 1 回（平成 28 年 1 月 20 日）

- 1) 平成 28 年度予算原案の審議
- 2) その他

・予算会議

第 1 回（平成 27 年 8 月 28 日）

- 1) 平成 28 年度事業計画・予算の編成手順について

- 2) 平成 28 年度事業計画・予算編成の基本方針について
- 3) その他

第 2 回（平成 27 年 11 月 26 日）

- 1) 平成 28 年度事業計画・予算の編成手順の確認
- 2) 平成 28 年度事業計画・予算要求集計結果について
- 3) 平成 28 年度事業計画・予算の作成方針について
- 4) その他

予算ヒアリング（平成 27 年 12 月 8 日）

- 1) 平成 28 年度事業計画・予算要求についての部門ヒアリング

・部門会議

(1) 企画部門	部門会議	3 回	（企画委員会と共催）
(2) コミュニケーション部門	部門会議	4 回	（社会コミュニケーション委員会と共催）
(3) 国際部門	部門会議	3 回	（国際委員会と共催）
(4) 教育企画部門	部門会議	2 回	（教育企画・人材育成委員会と共催）
(5) 社会支援部門	部門会議	0 回	（メール審議 4 回）
(6) 調査研究部門	部門会議	6 回	（研究企画委員会と共催、他にヒアリング 1 回）
(7) 出版部門	部門会議	7 回	（出版委員会と共催）
(8) 情報資料部門	部門会議	1 回	（メール審議 2 回）
(9) 総務部門	部門会議	1 回	（メール審議 8 回）
(10) 財務・経理部門	部門会議	3 回	（他に資金運用部会 1 回）
(11) 会員・支部部門	部門会議	6 回	
(12) 技術推進機構運営会議		7 回	

## 6. 支部長会議

第 1 回（平成 27 年 7 月 10 日）

- 1) 支部の活動状況と本年度の活動方針
- 2) 支部広報グループ設置についてのご希望
- 3) 会長支部訪問報告
- 4) 意見交換、支部からの要望
- 5) その他

第 2 回（平成 27 年 12 月 4 日）

- 1) 全国大会関係
- 2) 意見交換
- 3) その他

## 7. 支部幹事長・事務局合同連絡会議（平成 28 年 1 月 21 日）

1 回

- 1) 平成 27 年度第 2 回支部長会議報告
- 2) 平成 28 年度支部事業計画・収支予算書および  
平成 27 年度支部決算見込ならびに  
平成 27 年度事業報告・決算書類の提出依頼
- 3) 平成 28 年度全国大会実施計画
- 4) 会員・支部部門報告
- 5) 本部からの報告・要望事項



- 6) 支部からの報告・要望事項
- 7) 意見交換

8. 歴代会長会議（平成 27 年 6 月 26 日） 1 回

- 1) JSCE2015 について
- 2) 100 周年事業実行委員会報告
- 3) CECAR8 の日本開催（2019 年）について
- 4) 学会の現況報告
- 5) 意見交換

9. 関係学協会会長懇談会

- 1) 建設系 7 学協会会長懇談会（平成 27 年 11 月 4 日） 1 回
  - (1) 各学協会の現況と重点課題等報告
  - (2) 個別課題に関する意見交換
    - ① 文献転載許諾の取扱い（アンケート結果、競艇の締結等）
    - ② シニア会員の活用について（60 才以上の会員継続対策、活動の場の提供等）
  - (3) その他
- 2) 日本建築学会・土木学会 正副会長懇談会（平成 27 年 10 月 20 日） 1 回
  - (1) 土木学会近況報告
  - (2) 日本建築学会近況報告
  - (3) 懇談・意見交換
    - 1) 東日本大震災関連の活動
    - 2) 国土強靱化と地域の連携
    - 3) 国際化の対応
    - 4) ダイバーシティへの対応
    - 5) その他